

第6 1期決算公告

平成23年6月17日

岡山県岡山市東区古都宿2 1 0番地

岡山積水工業株式会社

代表取締役 杉山 豊

貸借対照表

平成23年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流 動 資 産	1,334,475,663	流 動 負 債	2,974,329,101
現 金 及 び 預 金	2,008,257	支 払 手 形	23,522,714
受 取 手 形	7,817,583	買 掛 金	690,203,100
売 掛 金	983,458,404	短 期 借 入 金	2,120,825,633
製 品	33,313,780	リ ー ス 負 債	2,328,780
原 材 料	164,516,760	未 払 金	376,513
仕 掛 品	76,087,966	未 払 費 用	91,268,003
前 払 費 用	523,091	前 受 金	
未 収 入 金	66,749,822	未 払 法 人 税 等	143,300
そ の 他 の 流 動 資 産		未 払 消 費 税 等	9,892,000
		預 り 金	2,631,850
		賞 与 引 当 金	33,137,208
固 定 資 産	908,130,317	固 定 負 債	331,553,762
有 形 固 定 資 産	886,884,724	リ ー ス 負 債	4,379,191
建 物	473,143,783	長 期 未 払 金	882,271
構 築 物	57,117,484	退 職 給 付 引 当 金	326,292,300
機 械 装 置	135,504,341	負 債 合 計	3,305,882,863
車 両 運 搬 具			
工 具 器 具 備 品	8,612,139	(純 資 産 の 部)	
土 地	135,461,855	株 主 資 本	▲1,063,276,883
リ ー ス 資 産	6,410,089		
建 設 仮 勘 定	70,635,033	資 本 金	100,000,000
無 形 固 定 資 産	5,555,593		
繰 延 資 産	595,673	利 益 剰 余 金	▲1,163,276,883
施 設 利 用 権	3,239,538		
ソ フ ト ウ ェ ア	1,422,500	そ の 他 利 益 剰 余 金	▲1,163,276,883
リ ー ス 資 産	297,882		
投 資 そ の 他 の 資 産	15,690,000	繰 越 利 益 剰 余 金	▲1,163,276,883
関 係 会 社 株 式	10,000,000		
繰 延 税 金 資 産	90,000	純 資 産 合 計	▲1,063,276,883
そ の 他 の 投 資	5,600,000	負 債 及 び 純 資 産 合 計	2,242,605,980
資 産 合 計	2,242,605,980		

個 別 注 記 表

1. 有価証券の評価基準及び評価の方法

取引所の相場のない有価証券(移動平均法に基づく原価法)

2. 棚卸資産の評価基準及び評価の方法

原材料 (移動平均法に基づく原価法)

仕掛品 (移動平均法に基づく原価法)

製品 (移動平均法に基づく原価法)

貸借対照表価額は、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定している

3. 固定資産の減価償却の方法

・有形固定資産(リース資産を除く)

建物(建物付属設備を除く)は定額法、その他の有形固定資産は定率法を採用している。

なお、主な耐用年数は以下の通りである。

機械装置8年

・無形固定資産(リース資産を除く)

定額法を採用している。なお、ソフトウェアについては社内における見込み利用可能期間(5年)に基づいている

4. 引当金の計上方法

賞与引当金・・・・・・従業員賞与(使用人兼務取締役の使用人分を含む)の支給に充てるため、法人税法に基づいて見積額を計上している。

退職給付引当金・・・従業員退職金の支出に充てるため、法人税法に基づいて支給対象期間基準の限度額を計上している。

リース物件の所有権が借主に移転すると認められる以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

6. 消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。